

広報

ただみ

3
2021 月号
No. 610
令和3年3月10日



今月の表紙

今月の表紙は、電話1本で、雪の日でも^{ドア}to^{ドア}で目的地まで送迎してくれるデマンド交通サービスの只見雪んこタクシーです。診療所や買い物など、只見町民の日常生活を支えています。特集では、実際に利用されている方にお話を伺ってみました。

《特集》

こんな風に使っています!只見町の交通機関

..... 2~3

《News&flash》..... 4

《青少年健全育成主張》..... 5~7

《町の話》..... 8~9



特集

只見町の交通機関

このように使われています！

皆さんは、「只見雪んこタクシー」や「自然首都・只見号」をご利用されたことはありませんか。

「只見雪んこタクシー」は、利用者の事前予約により指定の場所から目的地への移動を提供するサービスで、平成31年4月から料金が200円に改定され利用し易くなりました。

「自然首都・只見号」は、平成31年4月から運行している定期路線運行サービスで、町内移動は200円、町内から南会津病院や会津田島駅までは1,500円で利用することができます。

今回は、より多くの方にご利用いただけるように、実際に利用されている方から伺った例をご紹介します。

食材の買い出しに！

山内君子さん(布沢)に聞きました！



ブイチェーンに
買い物に
行きたい！

- 朝** 予約センターへ電話
「11時便で自宅からブイチェーンまでお願いします。帰りは、12時便をお願いします。」
- ポイント** 予約時の電話で帰りの便の予約もOK！
- 11:00頃** 自宅前から乗車
- 11:30頃** ブイチェーン到着
- ポイント** 代金のお支払いは雪んこタクシーチケットで！（運転手さんから購入できます。）
～ゆっくりお買い物～
- 12:00頃** ブイチェーンから乗車
- 12:30頃** 自宅到着

使ってみてどうですか？

誰かにお願ひして乗せてもらうと、気を遣ってしまうのですが、雪んこタクシーだと楽に使えて助かってます。

東京や会津若松方面は「自然首都・只見号」が便利です！

4月1日から第1便の時刻を早め、接続がさらにスムーズになります。

(令和3年4月1日から)		第1便	第2便	
行き	只見号	只見駅発	9:10	13:10
		会津田島駅着	10:32	14:32
	接続時刻			
	東京へ	会津田島駅発	10:41	15:00
		浅草駅着	14:15	18:15
会津若松へ	会津田島駅発	10:40	15:40	
	会津若松駅着	11:50	16:53	
帰り	東京から	浅草駅発	7:30	11:30
		会津田島駅着	10:37	15:16
	会津若松から	会津若松駅発	9:32	13:50
		会津田島駅着	10:34	14:52
	接続時刻			
只見号	会津田島駅発	11:05	15:25	
	只見駅着	12:24	16:44	

只見雪んこタクシー時刻表

只見線エリア		朝日・明和線エリア	
行き	帰り	行き	帰り
只見方面から朝日方面へ	朝日方面から只見方面へ	明和・朝日方面から只見方面へ	只見方面から明和・朝日方面へ
6:30 塩沢発 梁取行き		6:30 JR只見駅行き	
8:00		8:00	
9:00		9:00	
10:00	10:30	10:00	10:30
11:00	11:30	11:00	11:30
	12:00		12:00
	13:30		13:30
14:00	14:30	14:00	14:30
15:00	15:30	15:00	15:30
16:30 只見駅発 梁取行き		16:30 梁取発 塩沢行き	
電話予約受付時間(7:00~16:00) 只見駅行き6:30、梁取行き6:30を利用される方は、利用される前日の16:00まで予約して下さい。 赤字の時刻は旧バス路線の運行となりますので国道沿いでお待ちください。			

ゆっくり温泉、ゆっくりランチ

只見郷振興協議会の皆さんに聞きました!

むら湯にお風呂&ランチに行きたい!

予定日前日まで 人数を確認して、予約センターへ電話

「10時便で塩沢からむら湯までお願いします。帰りは、14時30分便でお願いします。人数は〇〇人です。」

ポイント 配車の都合があるため2人以上で乗車する際は必ず人数も伝えてください。

10:00頃 塩沢集落内から乗車

10:30頃 むら湯到着

～温泉で疲れを癒して、お昼ごはん
帰りの便が来る前にもう一度温泉～

14:30頃 むら湯から乗車

15:00頃 塩沢集落到着

ポイント

人数が多い場合はジャンボタクシーで対応します。4人以上の乗車でも大丈夫ですが、コロナ対策のためマスク着用、手指消毒をお願いしています。

使ってみてどうですか?

電話1本で予約が出来るので幹事の負担が少なく、また行く人の中から運転手をお願いする必要がないので、皆が気を遣わずにゆっくり楽しめます。

ちょっとしたお出かけに

菅家延一さん、ヒロさん(布沢)に聞きました!



明和振興センターに書類取りに行きたい!

朝 予約センターへ電話

「10時便で自宅から明和振興センターまでお願いします。帰りは、10時30分便でお願いします。」

10:00頃 自宅前から乗車

10:10頃 明和振興センター到着

～ゆっくり手続き～

10:35頃 明和振興センターから乗車

ポイント 乗合タクシーのため、お迎えや到着時間は多少前後します。(例:10時30分便の出発が診療所から)

10:45頃 自宅到着

使ってみてどうですか?

自分で車を運転しなくなってから、ちょっとした用事にも使うことが出来たととても助かっています。

雪んこタクシーの予約、問合せ



運行日:平日(盆期間、年末年始は運休)

利用方法:ご利用したい便の30分前までに電話で予約してください。(7:00-16:00)

問合せ:雪んこタクシー予約センター
0241-83-1000

自然首都・只見号の問合せ

運行日:元日以外毎日

利用方法:予約不要で、停留所で乗降車可能です。時刻表詳細は3月19日発行のおしらせばんをご覧ください。

問合せ:雪んこタクシー予約センター(平日)
0241-83-1000
只見町観光まちづくり協会(土日祝日)
0241-82-5250

広報担当も使ってみました!

利用登録して、湯ら里まで行ってみました!

ポイント 未登録の方もまずはオペレーターへ電話してください。



利用登録すると3日位で登録証が届きます。大切に保管してください。

朝 予約センターへ電話

利用する便の30分前までに、名前、電話番号、利用希望の便、乗車・降車場所を伝えます。今回は、行き14時便、帰り15時30分便を利用しました。

14:00頃 自宅前から乗車

14:20頃 湯ら里到着

降車時に運転手さんからタクシーチケット(1綴り1000円分)を購入し清算しました。

15:30頃 帰りの便へ乗車

15:50頃 自宅到着



使ってみて...

電話1本で行き帰りの予約ができて、思っていたよりも簡単に使うことができました。他にも診療所やむら湯へ行く方が利用され、多くの人の生活の支えになっているようでした。

「第8回全国海洋教育ミットオンライン開催」

小中学生が海洋教育の成果を発表

2月11日、「第8回全国海洋サミット」がオンラインで開催され、町内3小学校と只見中学校を含む、計50団体が参加しました。

第1部は実践・研究発表が行われ、児童生徒が自分達の取り組みを発表し、工夫や努力、成果を参加者と共有しました。

第2部のトーク・セッションでは、料理研究家の土井善晴さんをゲストに海と食とのつながりについて理解を深め、給食も海洋教室に繋がる大切な体験であることを学びました。

町内各校発表タイトル

只見小学校	只見町の産業を応援しよう
朝日小学校	只見町の未来を考える ～海洋学習での学びを生かして～
明和小学校	「只見の未来の町づくり」から 見た海との関係
只見中学校	身近な海から 学び考え行動したこと

今冬は大雪に

只見町豪雪対策本部が設置されました

近年にない積雪の現状を鑑みて、2月9日、「只見町雪害対策本部」を「只見町豪雪対策本部」とし、交通の確保や住民生活の安全確保に備えました。

本部設置後、17日から18日にかけての降雪量は60cm以上になり、6年ぶりに積雪深が3メートルを超える豪雪となりました。

この大雪により、これから春先にかけて雪崩発生危険等がありますので、十分にご注意ください。



▲看板を掲げる渡部町民生生活課長(左)と渡部町長(右)

只見線利用促進のために

「つながれつなわれ只見線」
応援事業を活用しませんか

町では、JR只見線の利用促進等に寄与する活動に対して支援を行う「つながれつなわれ只見線」応援事業を行っています。

様々な団体の方から只見線を利用した旅行や駅前の景観美化などに活用していただいています。只見線関連商品開発などにも活用されており、只見線コースター、只見線応援マグネットシートが作成されました。

事業詳細については、広報ただみ12月号をご覧ください。地域創生課創生企画係(☎82-5220)までお問合せください。



▲コースターとマグネットシートのお問合せは合同会社メーデルリーフ(☎080-5731-5568)へお願いします

地域に寄り添う社会貢献

明治安田生命保険相互会社から寄付

明治安田生命保険相互会社坂下営業所より、150,000円が寄付されました。

明治安田生命保険相互会社では、社会貢献活動として、自社事業「地域の元氣応援募金」を実施しています。その事業の一環で、従業員らの募金と会社の寄付金を合わせ、新型コロナウイルス感染症対策のためにと町へ寄附されました。

頂いた寄附は有効に活用いたします。ありがとうございました。



▲目録を贈呈する佐々木所長(右)と渡部町長(左)

できることから 始めよう

只見中学校1年生

ますだ つかさ
増田 司



みなさんはSDGsという言葉を知っていますか？SDGsとは、世界のリーダー達によって決められた、2030年までに達成すべき国際社会の目標です。

僕が通う只見中学校では、SDGsについて勉強しています。僕たち1年生はこれまでに、恵みの森に行つて只見町の自然の豊かさを見たり、学校に植えたコキアを使つてほうきを作つたりしました。そして、学校全体では、17つある目標の中の14番目である、「海の豊かさを守ろう」について学んでいます。その取組として、学校全体で新聞紙エコバッグ作りをしています。新聞紙エコバッグは、レジ袋の利用を減らすことを目的にして、3年生が始めました。昨年の夏休みには町内で新聞紙エコバッグ作りの講習会を行いました。実際に僕も教える側として参加しました。こういった新聞紙エコバッグの取組は、福島県内外からも注目されているので、もつと多くの人に広がつて行けば、海洋ゴミとなるプラスチックゴミを減らすことができると思います。

僕がこのような学習をしている中で学んだことは、海洋ゴミが年々増えているということ、そして、自分たちの生活も海洋汚染につながるということです。

一見、只見町はあまり海に関わりがなく只見町と海洋汚染は関係がないように思われますが、只見町には大きな川があります。川の水は最終的に海に流れ着くので、只見町の川が僕たちの生活で汚れてしまうと、海洋汚染につながつてしまうのです。

もし海へのゴミの流出がこのまま続いてしまうと、2050年までに海の魚の数より海洋ゴミの方が多くなると言われています。それを防ぐために誰にでもできることは、買い物にエコバッグを持つていくこと、マイボトルを使うこと、小さなゴミを拾うことなど、たくさんあると思います。

もし仮に、世界中の人々がゴミを1つ拾うだけでも、地球から約70億個のゴミがなくなるようになります。難しいことではなく、できることから始めることが大切なのだと思います。

僕も、学校でSDGsについて

学んでから町のゴミ拾いに参加をしたり、紙パックの飲み物を買つたりなど、少しずつ自分の生活を変え始めました。少し大変な心がけですが、町がきれいになることを思うと、やりがいを感じられて、また続けたいと思えます。

最後になりますが、僕が皆さんに伝えたいことは、できることから始めることが大切だということです。環境問題だけではなく、日常生活から意識してゴミを減らす工夫をしたり、節水・節電を心がければ、持続可能な世界になつていくと思います。これからも、只見中学校の一員として、先輩方が築いてくださった伝統を受け継ぎ、後輩達へと繋いでいきたいと思えます。



▲只見中学生が作成したエコバッグ

受け継ぐことと 繋いでいくこと

只見中学校2年生

おぬま

かずは

小沼 和葉



皆さんはSDGsのことを知っていますか？SDGsとは2015年に国連総会で採択された、

2030年に向けて全世界で達成を目指す目標です。3年生の先輩方はSDGsの目標の内、14番目の「海の豊かさを守ろう」を中心として学習や活動に取り組んできました。例えば、新潟の海のゴミ拾い、プラスチックの削減と新聞紙のリサイクルとして新聞バッグ作りなど、自分たちができることを考えて、行動していました。

そんな先輩たちの姿を見て、今後は自分たちが先輩たちの意思を受け継いで、SDGs達成に向けた取り組みをしていかなければならないと感じました。

そして、私たち2年生も海を守るための学習をしながら、新しい取り組みを始めました。それが、只見町の資源であるブナ林の間伐材を使ったバッジ作りです。SDGsには、17の目標それぞれに色割り当てられており、その17色で作られたカラーホイールというものがあります。私たちはそのカラーホイールがデザインされた

バッジをブナの間伐材で作成し、SDGsの活動を広げるために活用しています。

また、町や県に広がりつつある私たちの活動をもっと多くの友達に知ってもらうための取り組みも始めました。それが、社会科の授業の中で行った、東京の中学校との交流です。テレビ電話を使って東京の板橋第三中学校と、お互いが住む町について情報交換をしたり、只見中学校で行っているバッジ作りを紹介したりしました。

それだけではなく、私たちの学年では、かつて只見町を襲った集中豪雨災害の経験から、SDGsの13番目の目標である、「気候変動に具体的な対策を」について、防災・減災の視点で学習を始めました。まずは地球温暖化について事前学習を行い、温暖化の原因や温暖化の影響を学びました。その中で感じたことは、私たちの生活の中にも、地球温暖化の原因がある、ということでした。また、12月には柳津の地熱発電所や、東北電力奥会津水力館「みお里」を見学し、二酸化炭素を

排出しない、クリーンエネルギーなどを学習しました。今後はもっと本格的に学習が進んでいくので、頑張っていきたいです。

最後に、13番目の「気候変動に具体的な対策を」について学習した内容をふまえて、未来にないでいきたいことは、二酸化炭素の排出を減らすための手段を考えて取り組むということ、そしてそれを後輩や家族、そして町の人達に広げることです。一人一人の小さな力をつないで、大きな力に変えていけるようにがんばります。



▲ブナの間伐材を利用したカラーホイールバッジ

かりる責任、 かえす責任

只見中学校3年生

おおたけ みおう

大竹 未桜



私たちが住んでいる地球にはたくさんさんの問題があります。私が考える問題は地球温暖化と海洋プラスチックです。

私たちの学校では海洋教育として新潟の海へ行きゴミ拾いをしてきました。私はその海に落ちていたゴミの多さにとっても驚きました。また、海外からのゴミが落ちていたことにもとても驚きました。1時間位でしたが、とても多くのゴミが拾えました。この状況を生みだした私たち人間が変えなければいけないと思い、クラスで話し合いました。するとインターネットで紹介されていた、新聞紙で作る新聞紙バッグを先生と見つけました。新聞紙を使ってバッグを作ることでも今問題になっているレジ袋削減につながると考えました。最初は私たちのクラスで活動していましたが、今では全校生で活動を行っています。町内のお店に私が作った新聞紙バッグをおいてもらったり、町内外の人からも応援してもらえるようになりました。

そして私たちが使い、作っている新聞紙はリサイクルによって

きた新聞紙だと知りとても驚きました。普段あまり紙リサイクルについて考えたことがなかったので隣町にあるスーパーマーケットにある常設のリサイクルコーナーに行きました。今まで気にしなかつたのですが、チラシや新聞紙、段ボールなどがたくさんあり、想像していた以上にたくさんの方がリサイクルをしています。

それから、もつと紙リサイクルについて知りたいと思って、調べた結果、私たちが生活している中には、授業で配られるプリントや本、トイレトペーパーやティッシュなど身の回りには紙リサイクルによって生まれ変わった資源がたくさんあることを知りました。

私は、再利用することも大切ですが、再資源化することも大切なんだと、この体験を通して感じました。自分たちが使った物を資源に戻して利用することはSDGsの12番、「つくる責任つかう責任」にも当てはまると思います。その他にも、できることがあるとすれば、それは物を大切に使うことだと思います。例えば、

割ばしを使うのではなくマイはしを使うようにすること、ペットボトルを買うのではなくマイボトルを持つようにするなどあげられます。つまり、なるべくゴミを出さないようにすることが大切だと思います。

加えて、ここまで私は物の使い方について考えてきました。しかし、それと同じくらい物づくりでもゴミを減らすための工夫はできると思います。物づくりをする人と物を使う人の両方がゴミを減らし、地球温暖化をくい止めることを意識していかなければなりません。

最後に、私たちは今、祖先たちが残してくれた様々な資源を借りて豊かな生活を送っています。これからの生きる私たちは、未来の地球を生きる人たちへ返していかなければなりません。それが「持続可能な社会」を作ることになります。その意識を自分でも持ち続け、後輩たちや町の方々、もつと多くの方々につないでいきたいと思います。

学習の成果を発表しました 朝日小「学習発表会」



▲学習成果を発表する児童

2月3日、朝日小学校で学習発表会が開かれました。オープニングでは、6年生によるダンス動画が披露されました。その後、学年ごとに教室を分け、3部制に時間帯が分けられ、密を避けるような形で行われました。

児童たちは、学年ごとにこれまで学習してきた成果を劇やテレビ番組風などの様々な形で、一生懸命に発表しました。

参観した保護者の方は、「頑張っている姿が見られて良かった」と感想を話しました。

地区の伝統を受け継いで 明和小学校「伝統芸能発表会」

2月26日、明和小学校で「伝統芸能発表会」が行われました。4年生の「梁取神楽」から始まり、続いて1、2年生の「大倉八木節」、最後は3年生の「小林早乙女踊り」が発表されました。

今年は規模を縮小し、参観は保護者のみでしたが、児童たちが精一杯演じる姿に大きな拍手が上がりました。

「伝統芸能発表会」は、地元の子どもたちが明和地区に伝わる伝統芸能を練習して発表することを通じ、地域での交流や伝統の継承することと、「只見愛を育む教育」の実現につなげることを目的に毎年開催されています。



▲1、2年生による「大倉八木節」



▲3年生による「小林早乙女踊り」



▲4年生による「梁取神楽」

第67回JA全国青年大会 吉津紘二さんが最優秀賞を受賞

2月16日、第67回JA全国青年大会「JA青年の主張」に、吉津紘二さん(黒谷)が参加し、最優秀賞であるJA全中会長賞を受賞しました。

吉津さんは「オールドルーキー」という題で、南郷トマト経営を通じた自身の成長と周りの生産者の方の団結力について発表しました。

受賞については、「全国大会出場が信じられず、とても緊張して膝が震えました。最優秀賞は実感が湧きませんが、今まで支えてくれた方々が喜んでくれたので、良かったです。スタートラインに立った気持ちでまた頑張ります。」と話してくれました。



▲渡部町長に受賞報告をする吉津さん

只見町産のお米で焼酎 ねっか「食糧産業局長賞」受賞



▲渡部町長に受賞報告をする脇坂代表社員

2月16日、合同会社ねっかの脇坂齊弘代表社員が町長を訪問し、6次産業化推進協議会が主催する令和2年度6次産業化アワードで食糧産業局長賞を受賞したことを報告されました。

今回の受賞は、国内でもまれな全量自社米のみで米焼酎を製造している点や地域貢献への取り組みなどが評価されました。

脇坂さんは、「今後も良い商品を作っていきたいです。また只見町の地域づくりに貢献していきたいです。」と受賞の喜びを話してくれました。

教育・文化関係表彰 只見中学生、町内教職員が受賞

2月17日、只見中学校生徒と町内小中学校・只見高校教職員が令和2年度福島県教育・文化関係表彰の受賞報告に役場を訪問しました。

受賞内容は次のとおりです。

- ・児童生徒 団体の部 只見中学校
- ・優秀教職員 個人の部 長澤秀弥先生(只見小)
目黒英樹先生(只見中)
阿部智義先生(只見高)
- ・優秀教職員 団体の部 只見中教職員



▲報告に訪れた生徒、先生方

広報ただみ診療所

朝日診療所
所長

わかやま たかし
若山 隆



どうも！所長の若山です。今回は新型コロナウイルスの予防接種（以下コロナワクチン）についてのお話です。日本でも医療従事者へのコロナワクチン接種が始まっています。これから高齢者の接種がいずれ始まります。

日本で始まっているコロナワクチンはコミナティという名前のワクチンです。このワクチンはこれまでにない新しい仕組みのワクチンです。ワクチンの有効性はこれまでの知見で90%以上とされ、非常に高い予防効果をもっています（ちなみにインフルエンザワクチンの有効性がだいたい50-60%程度）。この90%というのは、100人にワクチンをうったら90人に効果があるということではありません。例えば10,000人がいたとして、全員がワクチンをうたなかったら100人がコロナウイルス感染症を発症していたとして、全員がワクチンをうければ10人だけがコロナウイルス感染症を発症するということです（100人→10人にへって90%減少）。新しい仕組みのワクチンであるため、副反応（副作用）を心配される方もいると思います。しかしこちらも、全世界で多人数（数千万人）に接種されておま

すが、通常のワクチンにみられる接種部位の痛み・腫れ、発熱、倦怠感といったものや、アレルギー反応（重症も含まれますが、臨床試験では全員治療され後遺症もない）が確認されていますが、このワクチンだけにみられる重大な副反応はいまのところ報告されていません。新しいワクチンですので、これから分かってくる副反応もないとはいえませんが、それは極めて低い確率のものであります。

コロナワクチンを打つ場合に注意する必要がある方は、過去になんらかのワクチンもしくは薬剤でアナフィラキシー反応（命に関わるアレルギー反応）を起こしたことがある方です。そのような方は個別に医師に相談していただく必要があります。その他、妊婦さん・授乳婦の方も胎児への未知の影響の恐れがあります。そうでない16歳以上の方は接種可能です。特に高齢の方、基礎疾患のある方にはおすすめてです。

一人でも多くの方がコロナウイルスで辛い思いをせずにすむように、コロナワクチンの接種をお勧めいたします。

地域おこし協力隊として 移住定住支援協力隊 vol.75 いまぜき まき 今関 真貴



「豪雪と空き家」

浅雪だった昨年とは一変、今年は「これが本当の只見だぞー！」と日々お声がけいただいています。また、どこも同じような状況にも関わらず「手に負えなくなったら声かける」の一言はとても心にしみました。同時に、健康でなければ雪掘りもままならないと実感。心身ともに健やかで、余裕と余力を持つことの大切さが身にしみた2度目の冬でした。

さて、わたしの今年度の仕事のひとつは空き家に関する記事を町の広報に連載することで、記事づくりにともない空き家について調べ考える1年でした。掲載記事は、皆さんが空き家について興味を持つきっかけとなり、且つわかり易い内容となるように努めましたがいかがでしたでしょうか。連載を終え、只見町の空き家に対して感じたことを次にまとめます。

空き家対策は大きく「活用」か「解体」の2択です。特別豪雪地帯である只見町では建物を定期的にメンテナンスして状態を保つことが必要不可欠ですが、これは空き家の活用を希望する場合も同様です。なお、活用を希望しない場合も、空き家をそのままにしておけば雪害による建物倒壊や道路への落雪などにより周囲に被害を及ぼすことにもなりかねません。

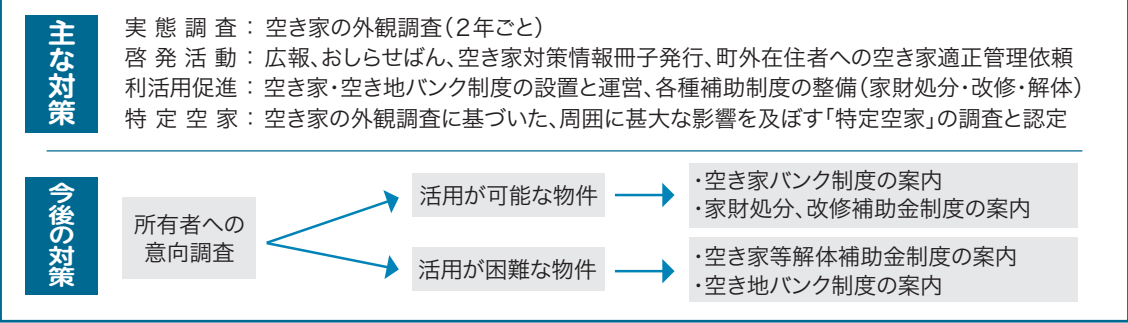
家によって、かかわる人の思いも、取り巻く環境も千差万別ではありますが、今後、多くの人々が向き合うことになる空き家問題。まずは自分ごととして捉え、少しずつ知識を増やして考えを整理し、周囲の方とも話し合いの場を持ちながら、余裕をもって取り組むことが大切なのではないかと思っています。

シリーズ町の課題 vol.12

空き家問題を解決するのは誰？



町では空き家対策として各種制度の策定や啓発を行っています



しかし!!実際に決断し行動に移すことができるのは所有者だけです!

今からできる空き家対策があります!

1. 空き家対策について関心を持って調べ始めましょう
2. 自分の考えや思いをまとめて書き留めてみましょう
3. 親族や周囲の人たちと話し合いの場を持ちましょう
4. 相続や権利関係について予め確認しておきましょう
5. 仏壇やお墓をどのようにするか考えておきましょう
6. 不用品の処分や家財の整理を少しずつ始めましょう
7. 活用や解体など様々な角度から検討してみましょう

空き家問題を解決するのは「あなた」です!

さあ!取りかかりましょう!!



※自宅や実家が、突然、空き家になる可能性もゼロではありません。空き家になることが想定される「**空き家予備軍**」も早めの準備が必要です!

空き家問題を取り上げたシリーズ町の課題は今月号で終了です。1年間ありがとうございました。引き続き、空き家・空き地に関するご相談は地域創生課 0241-82-5220 へ



町民文芸

只見短歌会

令和三年一月詠草

大塚栄一

指導

一人住む家の広さの寒さむと昼も明かりを灯して過ごす

馬場 八智

一人居となりし姉妹それぞれに用事の電話も長くなりきぬ

関谷登美子

生花の色褪せゆくを身に重ね白髪抜くごと枯葉を除く

目黒 富子

何もせずすみませんネと箸取れば病と年よと嫁は労らふ

渡部ゆき子

カリウムを減らす食事に悩めるも老い母気にせず果物を食む

新国由紀子

豪雪で消雪の水も間に合わず屋根の落雪日ごとに溜まる

渡部ヨリ子

東京にて広報ただみ読みしとふ友は只見を吾より明かし

新国 洋子

(出詠順)

只見俳句会

二月定例会

宇多喜代子

指導

街灯をいくつ潜って雪女
鋭きもの一塊となり寒波迫る

幸生

寒茜裏山染めて夕餉かな
雪だるま漫画の話孫に聞く

真理子

閉店と貼りしガラス戸春の宵
襷のごとすくつと伸びよ卒業式

信

除雪する夫の背中に老い感じ
雪見月夜の散歩にかけあかり

睦子

書初めや六才児の筆大きくて
負けん気の泣きながら取る歌留多かな

都

除雪車の動くライトや去年今年
大皿の湯気立つ中の煮大根

礼

底音で山懐に鳩の吹く
細々と心揺らしてのびる立つ

洋子

春のかぜ颯門さわるなくよ
初節句曾孫の頬や内裏様

一穂

廢屋のくずれし後の仏の座
冬ざれやきしむ戸音の厨口

味代子

どっぷりと疲れ首まで蜜柑風呂
空は青地は白にして鯨漬

修一

冬晴れや墨絵の里を輝かせ
降りしきる色ありなしや窓の雪

弘子



今月のお知らせ

試験

福島県警察官（大卒程度）
採用候補者試験（第1回）
のお知らせ

【採用予定職種及び人員】

警察官A 男性46名程度
女性10名程度

【受験資格】

昭和63年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業した方、又は令和4年3月末日までに大学を卒業する見込みの方

【受付期間】

令和3年3月1日(月)から
令和3年4月9日(金)まで

【申込方法】

原則としてインターネット（電子申込）より申し込んでください。インターネットによる申し込みが出来ない方は、受験案内を入手してください。

申込詳細は、福島県ホームページ

電話番号

総務課	
総務係 財政係	☎82-5210
地域創生課	
創生企画係 広報広聴係	
ユネスコエコパーク推進係	☎82-5220
町民生活課	
税務係	☎82-5110
町民係	☎82-5100
保健福祉課	
保健係	☎84-7005
福祉係	☎84-7010
農林建設課	
農林係	☎82-5230
建設係	☎82-5270
観光商工課	
観光係 商工係	☎82-5240
会計室	☎82-5120
議会事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所	☎84-2221
(歯科)	☎84-2612
こぶし苑	☎84-2101
只見振興センター	☎82-2141
朝日振興センター	☎84-2111
明和振興センター	☎86-2111

1. 福島の福島県職員採用情報をご確認ください。

【第1次試験日及び場所】

○試験日
令和3年5月16日(日)

○場所

福島会場 福島大学
東京会場 立教大学池袋キャンパス

【第1次試験合格発表日】

令和3年6月1日(火)

※第1次試験の結果について、県庁舎前掲示板に合格者の受験番号を掲示するほか、本人に文書通知します。また、人事委員会事務局のホームページにも合格者の受験番号を掲載します。

【第2次試験日及び場所】

○試験日
令和3年6月29日(火)から
7月2日(金)のうち2日

○場所
福島市 福島県警察学校

【第2次試験合格発表日】

令和3年8月18日(水)

【問合せ先】

福島県警察本部警務課採用担当係 ☎024-5222-2151
採用フリーダイヤル ☎0120-276314

お知らせ

確定申告期限等の延長について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、十分な申告期間を確保して確定申告会場の混雑回避の徹底を図る観点から、次のとおり申告・納付期限、振替納税の振替日が延長されます。

【申告・納付期限】

○申告所得税、個人事業者の消

費税、贈与税

令和3年4月15日(木)

【振替日】

○申告所得税

令和3年5月31日(月)

○個人事業者の消費税

令和3年5月24日(月)

なお、田島税務署では、延長後の申告期間まで確定申告会場を開設し、開設時間は延長前と同様、午前9時から午後5時までとしております。申告期限近くは多くの方が来場されます。申告の準備が整い次第、お早めのご来場をお願いいたします。

【問合せ先】

田島税務署

☎0241-62-1230

音声案内が流れます。確定申告に関する相談は0番、税務署に

税 今月の納期

3月25日までに
納めましょう

●農集排使用料(3月分)

ご用の方は2番を選択してください。

引越時期の分散にご協力をお願いします

例年、3、4、9、10月の時期は引越が集中します。特に3月下旬から4月初旬に集中することが例年のパターンから予想されます。トラブルのないスムーズなお引越のためにも混雑時期を外したお引越しをご検討ください。

引越事業者に関するトラブル等の情報提供については、次のメールアドレスまで情報提供ください。

【東北運輸局情報提供受付】

Mail: tnt-tohoku-hikkoshi

@gxb.mlit.go.jp

合同会社メーデルリーフより 寄附をいただきました



寄付を届けてくださったメーデルリーフの
(左から)目黒さん、三瓶さん、酒井さん

農作物を使った6次化商品の企画や製造、販売を手掛ける合同会社メーデルリーフの目黒道人さん、三瓶彰治さん、酒井治子さんが役場を訪れ、只見線の復興、利活用のために92,190円の寄附を頂きました。

これは、只見線関連商品の売上の一部を只見線応援として寄附しているものです。

頂いた寄附は、只見線の復興・復旧へ最大限活用させていただきます。ありがとうございました。

神皇正統記只見本を 刊行しました



数に限りがあります。予めご了承ください。

只見町文化財調査報告書第23集「神皇正統記只見本」(カラー影印・簡訳・解説)を刊行しました。

なお、購入方法は次のとおりです。

- 取扱い店 米屋書店
- 購入方法 店頭で購入いただくか、郵送を希望される方は、電話、FAXで直接お申し込みください。
- 価格(税込) 店頭価格 1冊 2,500円
- ※郵送は、別途送料等がかかります。
- 問い合わせ 電話:822778 FAX:823435

町長スケジュール (2月分)

- 1日 議会2月会議、議会全員協議会、臨時庁議(新型コロナウイルス対策本部会議 以下「対策本部会議」)
- 2日 定例庁議(対策本部会議)
- 3日 南会津振興局長との意見交換
- 5日 南会津地方広域市町村圏組合管理者会、南会津地方土地開発公社理事会、会津高原ふるさと推進協議会理事会、南会津地方町村会総会、南会津地方環境衛生組合管理者会(南会津町)、臨時庁議(対策本部会議、雪害対策本部会議)
- 8日 当初予算町長査定
- 9日 政策調整会議、臨時庁議(対策本部会議・雪害対策本部会議)
- 10日 商工会役員との懇談会
- 12日 議会2月第2回会議、議会全員協議会、南会津建設事務所地域課題検討会

- 15日 明治安田生命寄附贈呈式
- 16日 只見川河川改修事業に係る勉強会、阿賀野川水系流域治水協議会及び「気候変動のもと今後の流域治水を考えるwebトップセミナー」
- 17日 議案検討庁議(対策本部会議)
- 18日 議会全員協議会
- 19日 南会津地方環境衛生組合議会定例会(下郷町)、南会津地方広域市町村圏組合議会定例会(南会津町)
- 22日 民具収蔵庫視察
- 24日 只見町内小中学校ESD・海洋教育地域成果発表会、奥会津五町村活性化協議会定期総会、只見川電源流域振興協議会定期総会、一般質問検討庁議(対策本部会議・豪雪対策本部会議)
- 25日 (株)季の郷湯ら里取締役会
- 26日 福島県町村会定期総会、福島県国民健康保険団体連合会通常総会(福島市) 朝日診療所医師との懇談会

町民の消息

(1月26日～2月25日届出分)敬称略

■お誕生おめでとうございます

鈴木 律^{りつべい}平(男/晃・千寛)只見
村山 冬^{とわ}和(女/健太・ゆう菜)只見

■ご結婚おめでとうございます

只見 川端 貴史♥新垣 木乃香 只見

■おくやみ申し上げます

河原田 ツネ子	86歳	大 倉	倉 倉
横 田 高 夫	94歳	大 長	倉 倉
横 山 直 吉	88歳	只 只	長 長
藤 田 弘	78歳	只 只	見 見
馬 場 アイ子	95歳	只 只	生 生
馬 場 守 三	86歳	只 只	取 取
馬 場 専 久	97歳	只 只	見 見
五十嵐 春 喜	29歳	只 只	見 見
佐藤 憲 介	89歳	只 只	倉 倉
目黒 孫 六	88歳	只 只	見 見
室井 功 耘	89歳	只 只	見 見
船木 博	89歳	只 只	谷 谷
馬 隆 子	88歳	只 只	黒 黒

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

令和3年2月1日現在

人 口 4, 0 5 5 (- 1)
男 1, 9 8 8 (+ 2)
女 2, 0 6 7 (- 3)
世帯数 1, 7 4 3 (+ 2)
高齢化率 4 6 . 5 %

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 6 転出 1 出生 2 死亡 8

あ と が き

▽今回特集記事を作成するにあたり、初めて雪んこタクシーを利用しました。初めての利用であることをオペレーターへ伝えると、チケットの購入方法や帰りの便の案内など丁寧に教えて下さり、安心して利用できました。
▽あ と が き を 書 け っ て い る の は 2 月 末 だ が、い つ ま で 雪 が 降 る の で し ょ う か。雪 か き を す る 度、筋 肉 痛 に な っ て い ま す。(小 林)

町民憲章

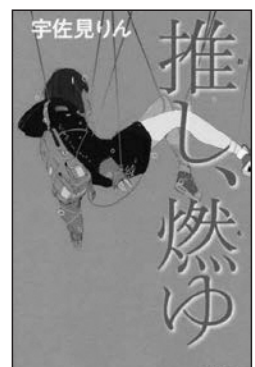
- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくり楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

只見振興センター おすすめ新着図書3月

只見振興センター図書室
☎82-2141
齋藤 由美子

おすすめ新着図書

★推し、燃ゆ



宇佐見 りん/著(河出書房新社)
アイドルグループ「まぎま座」に所属するアイドルの青年・上野真幸を推している高校生のあかり。あかりは真幸が所属するグループのライブや配信番組、ラジオなどを日々チェックしては、考察ブログを書いて彼を“解釈”することを日課にしていた。しかし、そんな真幸が突如、ネット上で炎上してしまったことで、あかりの日常が揺らぎ始める。推しが燃えた。ファンを殴ったらしい。まだ詳細は何ひとつわかっていない。にもかかわらず、それは一晩で急速に炎上した。第164回芥川賞受賞作品!

★子どもSDGs

★なぜSDGsが必要なのかわかる本★(カンゼン)



秋山宏次郎/監修
パウンド/著
これからの時代「自分さえよければ」は通用しない!
未来のために考えるべきこと。SDGs(持続可能な開発目標)とは・・・国連が決めた2030年までに世界の人々が達成しなければならぬ17の目標。貧困、経済格差、人種差別、環境破壊・・・このままでは大人になったころの地球があぶない! どうすれば、世界の人々がもっと暮らしやすい地球にできるのだろうか? SDGsの17の目標を通して、どんな問題・課題を解決すればいいのかわかるのか、そのために何をすべきかを考えてみよう!

★只見振興センターではリクエストも随時受け付けていますので、興味のある本等ございましたらぜひご利用ください。

ウソ (学名: *Pyrrhula pyrrhula*) [スズメ目アトリ科]

(写真・文 太田祥作)



▲亜種アカウソの成鳥雄 / 腹面は赤味がかり、外側尾羽に白色の軸斑あり。ソメイヨシノの冬芽を採食していた

▲亜種ウソの成鳥雄 / 腹面は灰色で、外側尾羽は一樣に黒い

ウソは、丸みを帯びた体形と赤い頬が愛らしいアトリ科の小鳥です。その名前は、語感から「嘘」と誤解されがちですが、実際は口笛を意味する古語「嘯く^{うそ}」が由来で、確かに「フイー、フイー」という鳴き声には口笛を連想させるものがあります。鳴き声を口笛で真似ると、そばまで寄って来るとも言われています。

幼鳥や雌は灰褐色と黒色のツートンカラーですが、雄は頬から喉にかけて赤色を呈し、他の小鳥にはない独特の雰囲気があります。

ウソには複数の亜種が知られており、只見町では夏季に山の比較的高地で繁殖していると思われる亜種ウソと、夏季はウスリーやサハリンで繁殖し、冬季に日本国内へ飛来する亜種アカウソの2亜種が確認されています。これらの亜種の識別は難しく、傾向的な違いとしては、上の写真のように雄の腹面が赤みを帯びるのが亜種アカウソ、一樣に灰色なのが亜種ウソであるとされています。また、外側尾羽に白い軸斑があるのは亜種アカウソの特徴です。

ウソはサクラ類、中でもソメイヨシノの冬芽を好んで採食することが知られています。そういった様子は上の写真のように、町内の集落付近でも見られます。春を控えたこの季節、サクラの蕾の膨らみ具合に目を向けるときには、ウソの存在も気にしてみると観察できるかもしれません。

只見町ブナセンターからのお知らせ

・只見町ブナセンター附属施設「ただみ・ブナと川のミュージアム」では下記企画展を開催中です。お誘いあわせの上ぜひご来館ください。

企画展アーカイブ「只見の天然資源とその利用～冬の暮らしと手仕事編～」

会期:2020年12月19日(土)～2021年3月29日(月)

場所:ただみ・ブナと川のミュージアム 2階ギャラリー

・2020年12月13日にライブ配信したブナセンター講座「大型哺乳類の生態」を再編し、YouTubeチャンネルにて公開しました。QRコードからサイトにアクセスできます



只見町ブナセンター
YouTubeチャンネル